

株式会社八十二銀行



当社のアピールポイント

- ・長野県とともに歩む「地域活力創造銀行」です！
- ・長野県から海外まで。多様なフィールドでの仕事や経験を通じて成長できる環境です
- ・努力する人にはチャンス！人材育成に力を入れています
- ・ワークライフバランスを実現しながら働くことができます！



▶ 「19+63=82」 で生まれた経営理念

八十二銀行は、昭和6年に「第十九銀行」と「六十三銀行」が合併してできた銀行です。当時の県下2大銀行であった両行は明治期に設立された国立銀行であり、信州の製糸産業を支え、信州が「製糸王国」となる原動力となっていました。しかし製糸業の衰退、昭和初期の恐慌の中、信州経済は危機を迎えます。「信州の未来のために」。その同じ使命を担った両行はついに合併を決意。昭和6年8月1日、「八十二銀行」として新たな一歩を踏み出しました。「健全経営を堅持し、もって地域社会の発展に寄与する」という経営理念には「我々が地域社会を支え続ける」という強い思いが込められています。



▶ お客さまの「頼れる相談相手」を目指して

お金を扱う私たち銀行員は、「人」や「企業」の節目節目でお手伝いをさせていただくことが仕事です。個人のお客さまなら結婚、住宅取得、子育て、相続など、法人のお客さまなら開業や設備投資、事業承継、M&Aなど、それぞれのお客さまの生活に密接にかかわる仕事ですから、責任は重大。お客さまに信頼されなければ、私たちは何も始めることができません。

お客さまのご要望は多様化しており、銀行で取扱うサービスも幅広くなっています。

当行が重視しているのは、一人ひとりの「人間力」です。若くても、経験が浅くても、一人ひとりが事実上の責任者です。まずは与えられた仕事で最大限能力を発揮することが求められますが、力をつけたい仕事を申告することも可能。そのために、誰もが前へ進みながら勉強し、必要な知識や資格を身につけていくのです。

Message



若手社員：柳澤 優里菜 平成26年4月入行

自分の頑張りがお客さまの幸せにつながる！

銀行の仕事は、「お客さま」とお会いし、お話しすることから始まります。

お金に関する悩みは人それぞれですが、お一人お一人としっかりとお話をして、自分に何ができるかを考えることがとても大切です。

経済情報や商品についてじっくりお話しすることはもちろんありますが、ちょっとした世間話やお孫さんのお話など、仕事の内容とは違った会話をすることで、ご提案のヒントが見つかることもあります。

お客さまの大切なお金をお預かりしますので、中途半端な知識では仕事できません。日々勉強を続けていくことは大変ではありますが、自分が勉強したことがお客さまの役に立ったなと実感することが出来たときに、とても大きなやりがいを感じます。



人事担当者メッセージ

「金融」や「銀行」と聞いて、皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょうか。私たちの仕事は、「お客さまとたくさんお話をし、お役に立つご提案をすること」。預金や融資、資産運用や経営コンサルティングなど、幅広いメニューで地域貢献を目指します。仕事のこと、皆さんの将来のこと、たくさんお話ししましょう！

冬期インターンシップ情報

【長野会場】2019年2月9日(土)・10日(日)

【東京会場】2019年2月18日(月)・19日(火)

まずは、各種ナビサイトよりエントリーしてください。

Profile

◆事業内容 普通銀行業(預金・融資・為替業務等)

◆設立 1931(昭和6)年

◆代表者 取締役頭取 湯本 昭一

◆資本金 522億円

◆事業拠点 国内151店舗(長野・東京・埼玉・群馬・岐阜・愛知・大阪・新潟)、海外5拠点(香港・大連・上海・バンコク・シンガポール)

◆従業員数 3,192名

◆平均年齢 41.3歳

◆本社 〒380-8682 長野市大字中御所字岡田178番地8

◆連絡先 人事部 西澤/柳澤

TEL.026-223-0082

E-mail recruit@82bank.co.jp